

平成20年度メンバー登録数 2008.6.18

加盟団体 (県連)	4年制		1年メンバー			合計	19年度 会員数		比較 当月	増減 年度
	継続	新	一般	高校	ジュニア		当月	年度		
北海道セーリング連盟	29		41	20	4	94	129	204	-35	-110
青森県セーリング連盟	22		12	40		74	61	75	13	-1
岩手県ヨット連盟	8		27	38	17	90	81	110	9	-20
宮城県セーリング連盟	17		89	55	7	168	166	181	2	-13
秋田県セーリング連盟	8					8	45	46	-37	-38
山形県セーリング連盟	0					0	38	38	-38	-38
福島県セーリング連盟	13					13	31	46	-18	-33
茨城県ヨット連盟	13		17	28	6	64	64	87	0	-23
栃木県ヨット連盟	1					1	2	7	-1	-6
群馬県セーリング連盟	0		16	1		17	0	12	17	5
埼玉県セーリング連盟	2					2	3	12	-1	-10
千葉県セーリング連盟	23		94	40	18	175	177	252	-2	-77
東京都ヨット連盟	48		207	28	25	308	199	312	109	-4
神奈川県セーリング連盟	55		160	59	84	358	274	476	84	-118
山梨県セーリング連盟	12		6	23		41	39	49	2	-8
新潟県セーリング連盟	11		28	10		49	51	64	-2	-15
長野県ヨット連盟	0					0	3	38	-3	-38
富山県セーリング連盟	14					14	89	113	-75	-99
石川県セーリング連盟	15		11	20		46	47	62	-1	-16
福井県セーリング連盟	24					24	24	63	0	-39
静岡県セーリング連盟	33		49	29	16	127	147	154	-20	-27
愛知県ヨット連盟	38					38	272	305	-234	-267
三重県セーリング連盟	8		29	12	1	50	51	80	-1	-30
岐阜県ヨット連盟	13		18	27		58	53	76	5	-18
滋賀県セーリング連盟	34		27	29	11	101	148	187	-47	-86
京都府セーリング連盟	24		52	2	6	84	51	149	33	-65
大阪府ヨット・セーリング連盟	20		128	1	13	162	216	247	-54	-85
兵庫県セーリング連盟	40		171	33	27	271	279	290	-8	-19
奈良県セーリング連盟	11		29		1	41	64	70	-23	-29
和歌山県セーリング連盟	0		43	5	7	55	74	91	-19	-36
鳥取県セーリング連盟	3		53	22		78	72	83	6	-5
島根県ヨット連盟	0					0	3	11	-3	-11
岡山県セーリング連盟	23		47	17	6	93	101	121	-8	-28
広島県ヨット連盟	55		155	32	22	264	254	305	10	-41
山口県セーリング連盟	16					16	134	162	-118	-146
香川県ヨット連盟	28		41	38		107	122	174	-15	-67
徳島県ヨット連盟	0					0	29	31	-29	-31
愛媛県セーリング連盟	20					20	41	80	-21	-60
高知県セーリング連盟	1		30	5	8	44	5	57	39	-13
福岡県セーリング連盟	38		37	64	16	155	210	336	-55	-181
佐賀県ヨット連盟	22		27	54	12	115	95	120	20	-5
長崎県セーリング連盟	24					24	24	120	0	-96
熊本県セーリング連盟	4					4	23	59	-19	-55
大分県セーリング連盟	18		2	22		42	81	84	-39	-42
宮崎県セーリング連盟	7		20	15	4	46	7	59	39	-13
鹿児島県セーリング連盟	20		75	12	13	120	149	155	-29	-35
沖縄県セーリング連盟	1					1	22	38	-21	-37
本部	0					0	0	0	0	0
合計	816	0	1741	781	324	3662	4250	5891	-588	-2229

## 平成20年度メンバー登録数 2008.6.18

特別加盟団体	4年制		1年メンバー			合計	19年度 会員数		比較 当月	増減 年度
	継続	新	一般	高校	ジュニア		当月	年度		
日本ソング協会			9			9	9	9	0	0
日本FD協会			1			1		1	1	0
日本470協会	1					1	1	45	0	-44
日本フィン協会									0	0
日本スナイプ協会			33			33	60	85	-27	-52
日本シーホース協会	17		8			25	17	152	8	-127
日本OP協会			1			1		1	1	0
日本FJ協会							1	1	-1	-1
日本モス協会			2			2	1	1	1	1
日本505協会									0	0
日本ファイヤーボール協会	1					1	1	1	0	0
日本レーザー協会	4		24			28	26	49	2	-21
日本International 14協会	3		12			15	3	3	12	12
日本トネット協会	3					3	3	6	0	-3
日本ツバ協会			2			2	1	4	1	-2
日本K16協会	1		2			3	2	3	1	0
日本ミークラス協会									0	0
日本ナクラ協会									0	0
日本シーホッパー協会	1		13	2		16	19	25	-3	-9
日本ドラゴン協会			11			11	1	1	10	10
日本420協会									0	0
日本J24協会	5		41			46	59	118	-13	-72
日本ヨロップ協会			1			1	1	1	0	0
日本ウインドサーフィン連盟	1		3			4	8	109	-4	-105
日本テザー協会	3		28			31	32	66	-1	-35
日本エンタープライズ協会									0	0
日本ホビークラス協会	3		12	1		16	23	23	-7	-7
日本模型ヨット協会									0	0
日本49erクラス協会	6		21			27	22	23	5	4
日本シートスポーツクラス協会									0	0
日本B14クラス協会									0	0
全日本実業団ボートセリング連盟	3		5			8	10	10	-2	-2
東京ヨットクラブ	2		21			23	23	29	0	-6
日本ヨットマツレーズ協会	1		19	1		21	22	36	-1	-15
日本29er級協会							2	2	-2	-2
日本Melges24クラス協会									0	0
全日本学生ヨット連盟	7		565			572	65	731	507	-159
高体連ヨット部会									0	0
日本ジュニアヨットクラブ連盟									0	0
全日本実業団ヨット連盟			2			2	1	3	1	-1
全日本自治体職員ヨット連盟	4					4	4	14	0	-10
日本ヨットクラブ連盟									0	0
日本ミトン協会	1		8			9	12	29	-3	-20
日本学生ボートセリング連盟								101	0	-101
淡輪ヨットクラブ			1			1		1	1	0
関西ヨットクラブ	6		18			24	43	93	-19	-69
大阪北港ヨットクラブ			29			29	25	37	4	-8
南北海道外洋帆走協会									0	0
葉山マリーナヨットクラブ									0	0
セーリングスピリッツ協会									0	0
琵琶湖ヨット倶楽部	1		3			4	2	7	2	-3
(社)江ノ島ヨットクラブ	2		3	14	57	76	79	84	-3	-8
福岡ヨットクラブ									0	0
京都ヨットクラブ									0	0
ヨットエイドジャパン	2					2	2	5	0	-3
日本視覚障害者セーリング協会			22			22	23	23	-1	-1
日本A級ディンギー協会			13			13	3	3	10	10
日本イングリッド協会									0	0
シーボニアヨットクラブ									0	0
徳島ヨットクラブ									0	0
日本アクセスクラス協会			9			9			9	9
石巻ヨットクラブ			25			25	22	22	3	3
八重山ヨット倶楽部			20			20			20	20
須磨ヨットクラブ									0	0
	78		987	18	57	1140	628	1957	512	-817

平成20年度メンバー登録数 2008.6.18

加盟団体 (外洋)	4年制		1年メンバー			合計	19年度 会員数		比較 増減	
	継	新	一般	高校	ジュニア		当月	年度	当月	年度
東京湾			185			185	198	204	-13	-19
三崎							455	455	-455	-455
三浦			316			316	313	320	3	-4
湘南			365			365	362	382	3	-17
津軽			19			19	24	28	-5	-9
玄海			42			42	37	40	5	2
北海道			10			10	25	26	-15	-16
西内海			123			123	160	190	-37	-67
いわき			26			26	39	39	-13	-13
東関東							0	16	0	-16
近北			55			55	79	84	-24	-29
内海			252			252	324	380	-72	-128
沖縄							0	7	0	-7
南九州			29			29	28	29	1	0
駿河湾			94			94	77	96	17	-2
東海			433			433	411	456	22	-23
無所属							0	0	0	0
合計			1949			1949	2532	2752	-583	-803

総合計

	4年制		一般	高校	ジュニア	合計
加盟団体(県連)	816	0	1741	781	324	3662
加盟団体(外洋)			1949			1949
特別加盟団体	78	0	987	18	57	1140
総合計	894	0	4677	799	381	6,751

艇登録数

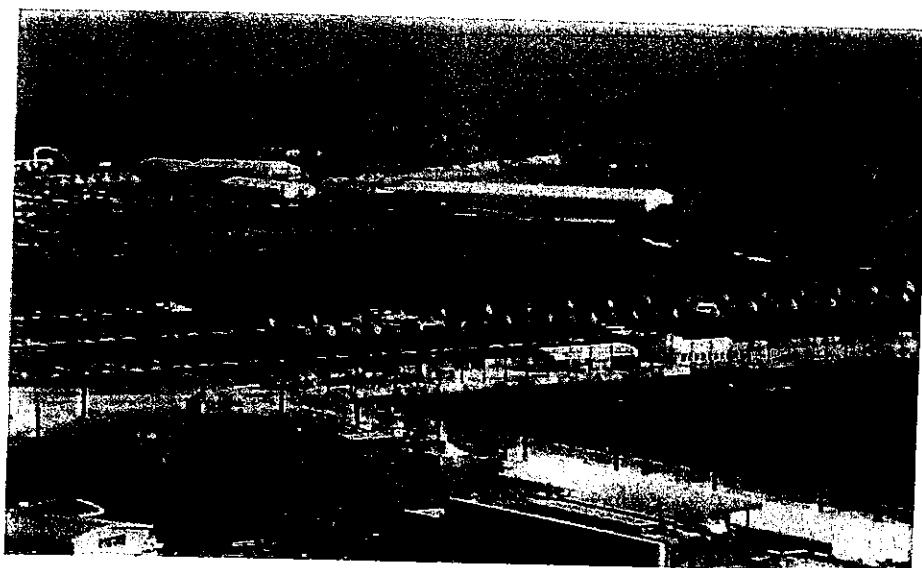
外洋団体	JSAF
4月~	
東京湾 AA	58
三崎 AB	0
三浦 AC	84
湘南 AD	98
津軽 D	17
玄海 G	25
北海道 H	10
西内海 I	44
いわき JA	12
東関東 JB	0
近北 K	21
内海 N	79
沖縄 O	0
南九州 Q	22
駿河湾 S	40
東海 T	134
無所属 M	0
福岡県セーリング連盟	0
宮城県セーリング連盟	3
合計	647

・日本選手団役員

役 職	氏 名	セーリング連盟役職
団長	山崎 達光	会長
副団長	河野 博文	副会長
チームリーダー(GM)	山田 敏雄	理事・オリンピック特別委員会委員長
監督	中村 健次	オリンピック特別委員会委員
総務	斎藤 愛子	// JOC専任情報科学スタッフ
コーチ	佐々木 共之	//
//	宮野 幹弘	//
//	小松 一憲	
//	大庭 秀夫	オリンピック特別委員会委員 JOC専任コーチ
//	関 一人	
トレーナー	水野 元晴	オリンピック特別委員会委員 JOC専任メディカルスタッフ
広報	浅野 英武	//
管理栄養士	小澤 礼子	//

・JSAF現地本部

セーリング連盟では現地日本人会のご支援を得て、オリンピックマリーナが一望出来、かつメダルレースも観戦できるコンドミニアムの1室に「JSAF現地本部」を開設します。



代表チームの今後の予定

月 日		日本国内	海外
6月18日	水	国内合宿 (NTC中核)	
6月19日	木	JOC派遣手続き	
6月20日	金	記者発表 (NTC) 15:00	
		↓ JSAF社行会 (外人記者クラブ) 19:00-	
6月21日	土		
6月22日	日		青島事前合宿(1)
6月23日	月		(レーザー級、RS:X級 3名)
6月24日	火		
6月25日	水		キールウィーク
6月26日	木		(470級(W)、49er級 4名)
6月27日	金		
6月28日	土		
6月29日	日		
6月30日	月		↓ ↓
7月1日	火		
7月2日	水		
7月3日	木		
7月4日	金		
7月5日	土		
7月6日	日		
7月7日	月		
7月8日	火		
7月9日	水		青島事前合宿(2)
			↓ 全種目(パートナー共選手18名)
~			↓
7月20日	日		↓
7月21日		国内調整	
~		↓	
7月26日			
7月27日	日	選手団出発	青島選手村オープン入村

加盟団体  
特別加盟団体 御中

2008年6月21日

中国大地震の被災者救援募金についてのお願い

(財) 日本セーリング連盟  
オリンピック特別委員会

去る5月12日に発生した中国四川省の大地震において甚大なる被害が発生しております。

亡くなられた多くの方々に心からの哀悼の意を表するとともに、負傷者の方々、今なお不自由な日常を強いられている方々にお見舞いを申し上げる次第です。

オリンピック開催国・中国には私ども連盟としてとしても従前から大変お世話になっております。とくに競技会場である青島につきましてはこれから2度の事前合宿、本番と続き、長期間にわたりお世話になることが決定しております。

こうした事情も鑑み、オリンピック特別委員会としては「日本セーリング連盟として」ささやかながら被災者救援の気持ちを表するために、JSAFご関係各位に対しまして義援金募金の働きかけをおこなうことを決定いたしました。

5月24日開催のJSAF理事会において募金を実施するご承認を頂きましたので、ここに皆様のご協力をお願い申し上げる次第です。

すでに募金活動を5月24日理事会、代表選手団東京合宿(6月18日～20日)、代表選手団壮行会(6月20日)において展開いたしております。  
なお義援金につきましては日本赤十字社に供託する予定であります。

事情ご賢察いただき、皆様のご理解ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

以上

<2008年6月21日/評議員会資料>

## 第2回全国ヨットハーバー・マリーナ・指定管理者連絡協議会

開催日 平成19年9月8日 10時～17時

開催場所 当京都夢の島マリーナ2階会議室

出席者

和歌山セーリングクラブ 鈴木國央、沖縄県セーリング連盟 金城雅夫、  
鳥取県セーリング連盟 竹本利治、寺沢健治、宮城県セーリング連盟 勅使河原栄幸、  
(社)横浜港振興協会 三園徹、神奈川県セーリング連盟 林幹雄、須藤尊史、  
長野県セーリング連盟 横山真、江ノ島ヨットクラブ 広瀬興郎、  
JSAF 副会長 秋山雄治、専務理事 前田彰一、理事中山明、理事 小山泰彦、  
国対委員長 昇隆夫、普及委員長 水谷益彦、事務局 石津基行

研修テーマ

今後指定管理者として応募を計画している団体向け

- 1、応募のための必要準備事項
- 2、事業計画作成のため事前に収集しておくべき情報
- 3、所轄行政部門との信頼関係の構築について

指定管理者として受託業務を実施している団体向け

- 1、収益事業の税への対応
- 2、各都道府県連盟への活動資金としての繰入法
- 3、料金長期未払い艇、放置艇等への対応策について
- 4、行政部門業務監査への対応

について、特定非営利活動法人 和歌山セーリングクラブ、マリンプレイス東京及び京都府セーリング連盟の実情発表の後、福岡市の募集要項、四日市市の審査方法及び審査基準の資料に基づき説明後、意見交換を行った。

本年度 4 月から 6 月迄に JSAF ルール委員会で進めている事業の活動について以下の通り報告いたします。

記

1、ルール関連資料邦訳発行

目的:セーリング競技に不可欠の競技規則および規定の邦訳版の国内会員へのタイムリーな展開。

- ① ISAF Q&A2008-001～003 の邦訳版発行。
- ② 2008 年 ISAF 規定 22(セーラー分類規定)5 月改正版邦訳(暫定版)発行。

2、国内 IU/IJ 育成支援、アジア地区ジャッジアンパイア養成支援

目的:世界に通用する国内のジャッジアンパイア養成と国内競技大会の質の向上

- ① IU/IJ 申告募集。6 月末締め切り。
- ② IJ セミナー合格者の国内主要大会への派遣および海外国際大会への参加支援

3、各種ルール講習会開催

目的:国内のジャッジアンパイア養成による競技大会の質の向上

- ① A 級ナショナルジャッジ認定講習会開催(7 月 19-20 日夢の島マリーナ)

4、JSAF 主催大会へのジャッジ派遣

目的:経験の多いジャッジ派遣による各水域ジャッジとのスキル共有と競技大会の質の向上

- ① 470 ユースワールド国内選考への派遣

5、JSAF-Web へのルール情報展開

目的:会員との接点を増やし、JSAF の存在価値の向上を図る

- ① 2008 年 ISAF 規定 22(セーラー分類規定)5 月改正版邦訳(暫定版)発行
- ② ISAF Q&A2008-001～003 の邦訳版発行

6、上告否認申請対応

目的:大会主催者から申請された上告否認理由を JSAF 規定等と照合し、適正な場合に承認する。

- ① ユース大会遣選手選考会、高体連からの水域予選(東北、関東、東海、北信越)での上告否認申請

7、新 RRS 邦訳準備

目的:セーリング競技に不可欠の競技規則および規定の邦訳版の国内会員へのタイムリーな展開。

- ① 既存邦訳の見直し。
- ② 新 RRS の変更点整理:全体としては小幅変更ではあるものの、第 2 章 C 節を中心に、全章/全付則にあり
- ③ 7 月には、開催都市毎の A 級ジャッジ更新講習会日程と場所を公示予定  
新ルールブックを 12 月末～1 月上旬に配布開始

8、ルール委員会の開催

目的:ルール委員会担当事業の円滑な推進と全国共通のルール解釈統一

- ① 年間 3 回の開催<6/22、11/16、3/7-8>

以上

平成 20 年 3 月 15 日

JSAF 加盟団体・特別加盟団体御中

JSAF ルール委員会  
委員長 川北達也

JSAFルール委員会は、貴団体のセーリング競技推進活動にお役に立てるように努力する所存です。  
ルール委員会からのお知らせとご案内、および依頼事項をお知らせします。

#### 1. ルール委員会の開催

平成 20 年度ルール委員会会議を開催する日程をお知らせします。日程作成時にはご配慮頂けたら幸いです。

- ① 年間 3 回の開催<6/22、11/16、3/7-8>
- ② 議事内容は現場からの問い合わせに対するルール解釈統一、および各種ルール関係邦訳案の最終検討、計画した各事業推進状況確認など

#### 2. レガッタレポートの提出

担当された大会のプロテスト委員長は、下記の通りレガッタレポートをできるだけ早く提出ください。

- ① 提出は、できるだけ紙ではなく、電子データによる送付をお願いします。
- ② 審問した抗議書もScanデータとして添付して送付下さい。電子化できない場合は、紙文書でも結構です。
- ③ 主要大会については、レガッタレポートをホームページに掲載することを検討しています。

#### 3. ルール講習会

貴団体にルール勉強会の開催希望があれば、ルール委員会にご相談下さい。

#### 4. 大会プロテスト委員派遣

貴団体に大会プロテスト委員の派遣希望があれば、ルール委員会にご相談下さい。

- ① 主催団体のプロテスト委員とルール委員会派遣プロテスト委員の交流が目的です。全てを派遣で賄うことはご容赦ください。

#### 5. ルール代表者への情報展開

今年度もルール代表者には、メールにて様々なルールに関する情報をプッシュで展開させて頂いております。代表者の方の交代やメールアドレス変更などあれば、別添申請書にてご通知ください。

#### 6. 新付則Pの先行導入

ISAFでは、新しい付則Pがオリンピック大会を始めとした主要大会で先行導入されます。貴団体で行われる大会に積極的導入をご検討ください。

- ① 3 回以上のペナルティをしても、選手のアクションによっては全レースDNE(除外できない失格)にならないようになります。

#### 7. RRS改定

平成 21 年 1 月にセーリング競技規則(RRS)が改定になります。つきましては、以下の準備及びルール委員会あてのご連絡をお願いいたします。

1) A級ジャッジ更新講習会 開催場所、日程の設定

各水域の加盟団体でご相談頂き、下記要件にて開催日/開催施設の予約を6月中にお願いします。

- ① 前回の実施に準じて以下の都市での開催を前提に検討しています。  
札幌、仙台、東京、名古屋、金沢、京都、西宮、広島、徳島、福岡、
- ② 開催日は1月17日～2月28日の土曜日を原則とします。  
候補日：1/17、1/24、1/31、2/7、2/14、2/21、2/28(重複開催可)
- ③ 時間は朝9時から18時までの9時間を確保ください。

2) B級ジャッジ更新講習会 開催場所、日程の設定

加盟団体ごとに下記要件に基づくB級ジャッジ更新講習会の開催日程を決め、11月までにご連絡ください。

- ① 開催日程は、当該水域のA級ジャッジセミナー開催後、2月～3月末までの開催をお願いします。
- ② 講師は、貴団体に所属するA級ジャッジの方を事前に設定ください。事前にご連絡いただいた場合には、A級ジャッジ更新講習会マニュアルなどの資料を配布いたします。
- ③ 開催時間は、6時間を確保ください。

3) 開催水域認定講習会対象者への参加呼びかけ

加盟団体ごとに、参加対象者リスト(A級/B級)を作成し、更新準備を行ってください。

- ① 貴団体に所属するJSAFメンバーは、認定資格(A級ジャッジ/B級ジャッジ/ナショナルアンパイア)をJSAFデータベースに登録してあります。貴団体の当該データ管理者の協力により、対象者名簿を作成ください。(前回受講した際に申告した所属団体にて登録しております。)
- ② 住所移転や所属団体変更のある方が、対象から漏れてしまう恐れがあります。前回登録団体でフォローしてあげてください。
- ③ 更新には、4年間で3回以上のジャッジ経験が必要です。(レース委員経験ではありません)不足しているかどうかのフォローとチャンスの提供をお願いします。

4) ルールブック一括購入事前予約

20年度(平成21年1月～3月)中に貴団体が一括購入を予定する冊数を8月までにお知らせください。

※平成21年度の一括購入分は含まず。

- ① 新ルールブックは、2008年末に完成予定です。
- ② 予算の関係から、平成20年度分と平成21年度分に分けて印刷予定です。
- ③ 予約分についてはのみは、申込量に応じた割引を検討しています。

以上